NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2024 年 1 月 8 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

2024 年 年頭挨拶

WILL を持って行動し、Niterra の存在価値を示す一年に

当社社長 川合 尊による年頭挨拶について、以下のとおりお知らせいたします。

記

2024 年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

まず、1 月 1 日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害を受けられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

■2023 年を振り返って

2023 年度は中間決算期として過去最高益と、かなり大きな数字を出すことができ、総じて良かった 1 年でした。

この主な要因は為替ですが、では為替をのぞくとどうだったかというと、中国経済が停滞し、それに伴い半導体関連事業の落ち込みがありました。

一方で、自動車関連事業は価格転嫁などが進み、良い結果が出せたと感じています。

■2024 年の取り組み、方向性

2023 年は、株式会社デンソーからのスパークプラグ・酸素センサの事業譲受の検討や株式会社東芝への出資など、今までにない大きな挑戦をした 1 年でした。2024 年は、それらを踏まえて、さまざまな状況も想定しつつ、新規事業の方向性やポートフォリオの組み換えなど、次期中期経営計画に向けて草案を考えていく年になります。

一方で、生産現場やそれぞれの現場では、将来に向けた最適な生産体制や IT・DX などを用いた効率化に本格的に取り組んでいくことが、より一層必要な年になると考えています。

既存事業は、やり切るという心構えで、より安定的により確実な成長を遂げる。新規事業は、より確実により強いものを生み出す、というのが今年のテーマです。

名古屋市東区東桜一丁目 1 番 1 号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

当社は、昨年 4 月に英文商号を「Niterra Co., Ltd.」へ変更しました。今年は Niterra グループとして 2 年目の年です。 いよいよ本格的に「Niterra」という名前が世の中に知られ、私たちがその存在価値を示す年になります。

「Niterra」の社名にこめた想いである「地球を輝かせる企業」ということを意識し、グループの一人ひとりが日ごろの活動に WILL（意志、想い）を持って、変革と挑戦を続けてまいります。

以上